

### トピックス

## 梅雨時期のカビ対策について

梅雨の時期は湿度が高く、ジメジメしていて、カビが気になるのではないのでしょうか。カビは①温度(10~35℃) ②空気(酸素)③湿度(70%以上) ④栄養(ホコリや垢など) この4つの条件がそろえばカビが発生すると言われています。梅雨の時期のカビ対策についてご紹介しますので、参考にしてみてください。

### 1. 換気する

カビが生える最大の原因は換気不足です。2箇所以上の窓を開けて、空気の通り道をつくりましょう。押入れやクローゼットも少し開けて、通気を心がけましょう。



### 2. エアコンの除湿（ドライ）機能を利用する

雨天の日などはエアコンの除湿機能を利用しましょう。湿度を調節してくれるので、カビの繁殖を抑えることができます。室内干しの生乾き臭を防ぐこともできます。

### 3. カビの発生しやすい場所をこまめに掃除する

梅雨の時期はお風呂場やキッチンなど湿度が高い場所はいつもと以上にこまめに掃除して、カビの栄養となるホコリや垢や結露を取り除きましょう。



### 4. 家具を5~10センチ壁から離して置く

通気性が悪いと湿気によるカビやダニの発生を誘発し、家具の裏側が極端に痛みます。家具は壁から離して、空気の流れをつくりましょう。

## ちよつと紹介

## 梅雨時期の鍵のトラブル

### 鍵穴にオイルスプレー等はダメ!!、鍵穴専用の潤滑剤を!!

梅雨の時期は、鍵の抜き差しが悪くなったり、場合によっては鍵が入らない等のトラブルが多い季節です。その時に、鍵穴にオイルスプレー等を入れてしまうと、ほこりを吸い寄せてしまい、鍵が回らなくなってしまうことがあります。そんな時には「**鍵穴専用の潤滑剤**」を使用しましょう。鍵の抜き差しが見違えるほど改善することもあります。

